

仕 様 書

1 件名

高等学校・特別支援学校ホームページ作成用クラウド版ソフトウェアライセンス

2 製品名及び数量

- (1) 高等学校・特別支援学校ホームページ作成用ソフトウェアライセンス
Open School CMS クラウド版（7ヵ月ライセンス）一式（株式会社内田洋行製）
利用期間：令和8年12月1日～令和9年6月30日

【製品内容】

- ・Open School CMS 学校版基本 (7ヵ月ライセンス) 1本
 - ・Open School CMS 追加1校 (7ヵ月ライセンス) 13本
 - ・Open School CMS 年間AP保守基本 (7ヵ月ライセンス) 1本
 - ・Open School CMS 年間AP保守追加1校 (7ヵ月ライセンス) 13本
- (2) 高等学校・特別支援学校ホームページ作成用ソフトウェア用ミドルウェア
利用期間：令和8年7月1日～令和9年6月30日
- ・ColdFusionSTD 2023 日本語版 1本
 - ・ColdFusionSTD 2023 保守サポート 12か月
 - ・My SQL Standard Edition 12か月
- (3) 高等学校・特別支援学校ホームページ作成用ソフトウェア用クラウドサーバ
利用期間：令和8年7月1日～令和9年6月30日

3 履行期間

契約締結日～令和8年6月30日（火）

4 履行及び検査場所

札幌市教育委員会 総務部 学校支援課
（札幌市中央区北2条西2丁目 STV北2条ビル5階）

5 サポート体制等

- (1) 学校が希望する場合、教職員向け利用説明会を実施すること（各校1回）。
- (2) 各校からの障害や操作等に関する電話及びメール等での問合せに対応すること。
- (3) アクセス集中等による障害が想定される場合、事前に担当課と協議の上、障害が生じないよう対策をとること。
- (4) 入学者選抜におけるホームページでの合格発表について、合格者番号のデータ掲載を含め、サーバーダウン等の障害に即時対応できる体制を準備すること。
なお、データ掲載にあたっては、複数人によるチェックを行うなど、誤掲載防止のための取組みを必須とし、作業着手前に担当課の承認を受けること。
- (5) 障害発生時にデータに係るトラブルが発生した場合は、バックアップデータからデータの復旧作業を行うこと。
なお、業務が停止する等の重大な障害が発生した場合は、受付時間内であれば、翌営業日以内に現地または遠隔により障害に対応すること。
- (6) パッケージの機能追加やバグの修正等に係るアップデートプログラムを定期的に提供し、常に最新バージョンのパッケージで動作すること。
なお、当該プログラムを適用する場合には、クライアント側での作業が原則不要

であること。

- (7) 最新バージョンのOSやブラウザを迅速にサポート対象とする等、情報通信技術のトレンドに追随し、ユーザー動作環境の変化に柔軟に対応すること。
- (8) 法令改正や元号変更等に伴う機能改修については、無償で行うこと。
- (9) サービス利用終了時等において、クラウド利用者のデータが不用意に残置しないよう、適切に破棄すること。
- (10) サービス利用終了時等におけるデータの扱いについて、本市がデータをスムーズに回収、次期システムへの移行等を行えるよう、手続きを提供すること。
- (11) 学校の統廃合による学校数の減があった場合、ホームページの閉鎖時に半年程度の周知期間を設ける等柔軟に対応すること。

6 セキュリティ要件

本ソフトウェアライセンスの提供事業者はISO/IEC27017を取得していること。

7 その他留意事項

- (1) ソフトウェアのインストールは必要ないので、経費に含めないこと。
- (2) メーカーにメールアドレス登録が必要な場合は、登録するメールアドレスについて、担当課に確認すること。
- (3) 本件については、ライセンス証の提出をもって履行完了とする。
なお、ライセンス証については、メールによる電子データでの提出も可とする。
- (4) 履行完了後、速やかに完了届を提出すること。
- (5) 受託者の社名及び担当者等が変更になった場合、遅滞無く担当課に連絡すること。
- (6) その他、仕様等に不明点がある場合は、必ず入札前に担当課に確認すること。

8 担当課

札幌市教育委員会 総務部 学校支援課 ICT推進担当
電話 011-211-3826